

平成21年度学校だより 1

市川市立曾谷小学校



ひかり

平成21年4月号

〒272-0832 市川市曾谷7-18-1 047(371)7888

ご入学・進級おめでとうございます

市川市立曾谷小学校長 八重樫 茂



稲越小より転任してまいりました八重樫 茂(やえがししげる)と申します。よろしくお願ひいたします。先日お知らせしました通り、年度末に益子前校長先生はじめ17名の教職員が転退出いたしまして、この度私をはじめ16名が着任しました。大規模な教職員の人事異動に伴いスタートした平成21年度ですが、4月7日(火)の始業式及び昨日8日(水)の入学式により、児童数527名(17学級)で実質始まりました。今年度裏面の通りのスタッフで教職員一丸となって、子どもの夢の実現に向かって、信頼される教職員・信頼される曾谷小学校をめざして取り組んでいく所存ですので、保護者の方々や地域の皆様のご協力・ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。(学校だよりの題字は、校章の梨の花や桜並木のさくらなども考えましたが、校歌の3番「明日にかがやく光をめざし」の『ひかり』としました。ご愛読よろしくお願ひします。)

“さまざまの事 思ひ出す 桜かな”(芭蕉句)

学校前の桜並木の満開の桜の下で、別れがあり、出会いがありました。今年も「人と接する時は、春のようにあたたかい心で」を忘れずにいきたいと思ひます。昨日も94名の新1年生との出会いがあり、それは保護者や家族の皆様との出会いでもありました。また、本校に着任してから多くの地域の方々へのご挨拶を兼ねての出会いがありました。どの方も曾谷小にお子さんやお孫さんが通学していたり、曾谷小への思いにあふれるお話を聞いたりして、地域の方々の温かな気持ちにふれ、それに応える学校でなくてはと改めて感じた次第です。特に、4/5の曾谷山王商店会の第30回桜まつりは、地域のパワーと人材の豊かさに圧倒されました。このような方々に支えられ、育てられている曾谷小の子どもたちは大変恵まれていると感じました。今後とも、子どもたちを見守り、導いてくださるようよろしくお願ひいたします。

「あいさつってうれしいな」

学校前の桜並木が「あいさつ道路」として、地域をあげてのコミュニケーションや防犯・安全のためにスタートして1年近くになりますが、一昨日の始業式に子どもたちに次のような「あいさつ」の話をしました。作者は不詳ですが、次のような言葉です。『「おはよう」というと目がさめる 「いただきます」というとおなかがよく 「いってきます」といってげんきにいける 「ありがとう」というときもちがいい 「ごめんなさい」というとほっとする 「おやすみなさい」というといいゆめみられる あいさつってうれしいな』この言葉で、とても気持ちよく学校でも家庭でもあいさつができるようになってほしいと思ひますので、この学校だよりとともにお配りします。ぜひご家族そろってうれしいあいさつをかわしてください。いい夢見られますように。



校庭の満開の桜から校舎を望む



4/5 曾谷山王商店会第30回桜まつり

